

くびらくも



子どもたち とても立派に発表 できました

学習発表会を11月11日(土)に開催しました。多くの保護者と地域の皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

子どもたちは、のびのびと自分を表現することができました。もちろん、この日まで、一生懸命練習したからでしょう。

常々思うのですが、子どもたちにとって学習発表会は、自分の殻を破るとてもよい

機会だと思えます。

日頃は、人前であまり大きな声を出さない子が、舞台上でライトを浴びると、途端に大きな声や動作でできて感心させられることがあります。その度に、子どもたちのもっている潜在能力に驚かされます。

子ども自身もきっと新しい自分に出会い、びっくりしていることでしょう。

これからも小学校生活において、子どもたちの表現力を育てる機会を大切にしていきたいと思っています。

子どもたちの勇姿を、師崎小学校のホームページでぜひご覧ください。



音楽と、そして歌あり踊りあり笑いあり!

児童会長あいさつ



金管部の発表



1年「うみのめざましどけい」



3年「にん・ニン・忍者の大修行!!」
～がんばる忍者に変身だ～



5年「白雪姫殺人事件」



2年「ドーナツいっこくださいな」



4年「合い言葉は〇〇！！」



6年「ぞう列車がやってきた」

11/6朝会講話より

ぞうさんの歌 鼻は長くても短くても構わない

みなさんは、「ぞうさん」という歌を知っていますよね。「ぞうさん ぞうさん お鼻が長いね そうよ 母さんも長いよ」という歌ですね。

では、どういう歌なのか考えたことはありませんか？

実は、これは、ぞうの子どもが、友達から鼻が長いと悪口を言われたときの歌なのだそうです。でもそんな歌には聞こえませんよね。

なぜかという、そのとき、子どものぞうは怒ったりしょんぼりしたりしないで、世の中で一番大好きな母さんも長いんだよと、誇らしげに答えた歌だからです。

鼻が長くても短くても、背が高くても低くても、運動が得意でも不得意でも構わないじゃないですか、みんなが同じではなく、違うからこそいいのです。

誰でも、それぞれのよさをたくさんもっています。そのよさを互いに認め合って、いじめのない、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。